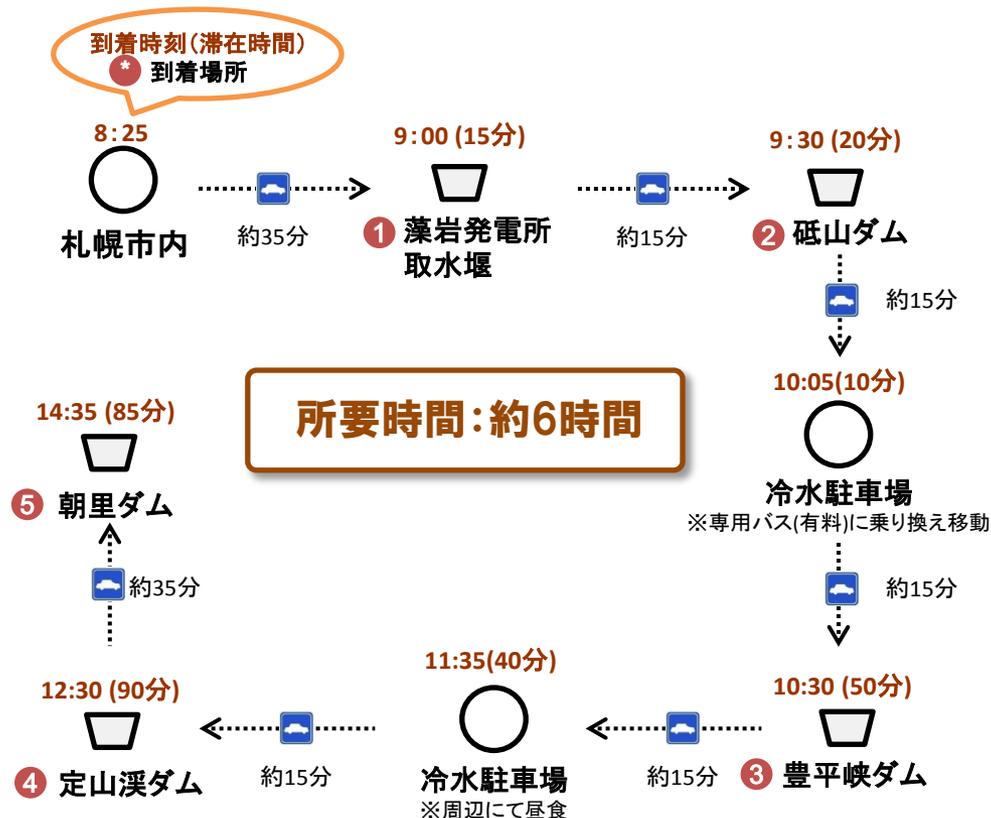


見どころ

ダムと大自然の恵みを浴びて感じよう。

エリア: 札幌 (北海道)

対象: 初心者からマニアまで



N	訪問先	見どころ
1	藻岩発電所取水堰	土木学会の推奨土木遺産認定。ローリングゲートという採用例が少ないだけでなく、個性的なゲートあり。
2	砥山ダム	鋭角に曲がった堤体を持つダムはレアだ。
3	豊平峡ダム	北海道では唯一、一般見学可能なアーチダムと言うだけでも貴重だが、ダムの形状も美しいので完璧だ。
4	定山溪ダム	端正かつ巨大なルックスは見るものを圧倒してくれる。
5	朝里ダム	開放されたダムを思いっきり堪能しよう。観光スポット、見どころ、自然景観や温泉地にも恵まれる他、余市のニッカウヰスキーの工場はウイスキー好きで無くても楽しめる。
*	観光スポット	小樽市はもちろん、少し足を伸ばせば余市町を行程に組み込む事もできる。

このルートは「琉 (Ryu)」さんが作成しました

DamJapan <http://damjapan.co.uk/>

「ダムコレクション」で地図や詳しい情報を紹介しています。ボタンをクリック

<http://www.mlit.go.jp/river/damc/action/route001.html>

地図を表示



① 藻岩発電所取水堰

昭和11年竣工の歴史の非常に長い取水堰。長年に渡り電力や上水道用水の供給を行っている功績が認められ、土木学会の推奨土木遺産にも認定されている。ローリングゲートと言うゲートは採用例が少ないだけでなく、個性的なビジュアルも生み出している。戦前に完成したローリングゲートを持つ堰。歴史を掘り下げると見えてくる世界がきっと広がるだろう。



② 砥山ダム

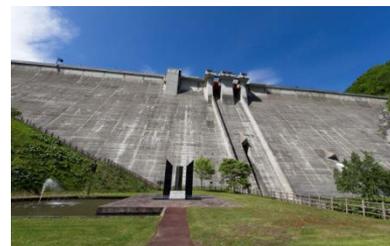
北海道電力の所有する発電専用ダム。一見するとよくある重力式コンクリートダムだが、砥山ダムは右岸側が鋭角に折れ曲がっている。堤体への立ち入りは制限されるが、下流側へはアクセスができるので「曲がりっぷり」を肌で感じてみよう。



③ 豊平峡ダム

北海道に2基存在するアーチ式ダムうちのひとつ。もう1基は奥新冠ダムだが関係者以外は近付くことさえ許されていないので、実質北海道唯一のアーチ式ダムだ。奥新冠ダムは夢の中で出会うとしよう。ダムの造形美はもちろんの事、専用バスに乗り換えてのアクセスも非日常感を味わえる。

豊平峡ダムへのハイブリッドバスは例年5月から11月の運行なので注意



④ 定山溪ダム

北海道で通常アクセス可能なダムの中では一番堤高の高いダム。オーソドックスながらも力強く美しいそのビジュアルには思わず興奮

してしまう。豊平峡ダムと同じく札幌市を洪水から守り、そして発電や上水道用水の供給も行っている頼もしい存在だ。見学するならば下流側の公園からまず見に行くのがおすすめ。



⑤ 朝里ダム

ゲートを持たない比較的新しい道営のダム。随所に来訪者を楽しませようという取り組みが見て取れる。開放されたエリアの広いダムなので、自分の思い思いのアングルからダムを見学できる楽しみがある。ちなみに、朝里ダムは夜景も美しい。



RYUさんからのアドバイス

各々のダム熱に合わせて、観光とダムのブレンド具合を調節できるのがこのコースの特徴だ。ランチを取るにも豊平峡・定山溪エリアは札幌近郊のポピュラーな観光地なので飢える心配も無いだろう。また、朝里川温泉や定山溪温泉もあるのでダム巡りの汗を流すプランも作れるだろう。

※これらの情報はこのファイル作成時点でのものです。現況は必ずご自身で確認いただけますよう、お願いいたします。